

10月ほけんだより

R7・10・1 発行

気持ち良い秋晴れの下、子どもたちはのびのびと体を動かしています。しっかり食べてバランスよく栄養を摂り、たくさん遊んで、たっぷり眠る。規則正しい生活リズムのなかで、寒さに向かう体力をつけていきましょう。

予防接種は順調に進んでいますか？

お子さんの定期接種だけでも種類が多く、おうちの方は「予防接種に通うのも大変だ」と感じることもあると思います。一度に何本も接種される姿を見る時にはかわいそうになりますね。

副反応の心配をされる親御さんもおられると思います。しかし、予防接種を受けることでお子さんが病気にかかることを防ぎ、重症化や重い後遺症を予防できます。一人ひとりが予防接種を受けていれば、集団感染のリスクも下げるることができます。

定期接種は強制ですか？

任意接種はもちろん、定期接種も強制ではありません。強制ではありませんが、定期接種は集団予防と特に重篤な病気の予防に重点を置いて法律で接種が勧められています。無料で受けられますが、定められた期間を逃すと料金は自己負担になります。

一例ですが、五種混合ワクチンを自費で受けると18,000円ほど（医療機関によって多少異なる）と高額です。だいぶ先のお話ですが、将来お子さんが医療系、教育系の学校に進学する際には必ずチェックが入ります。進学先によっては抗体検査の結果の提出を求められることもあります。お子さんの将来のために定期接種は忘れず受けましょう。

インフルエンザ予防接種の費用助成について

釜石市では、令和7年10月1日から令和8年3月31日まで、インフルエンザ予防接種を受けるお子さんに費用を助成します。今年度から経鼻弱毒生ワクチン（フルミスト点鼻薬）が助成対象になります。接種にあたり注意事項がありますので、釜石市ホームページ等で確認し接種をご検討ください。予約が必要な病院もありますので、事前に確認することをおすすめします。

【釜石・大槌で接種可能な病院（皮下注射）】

小笠原内科クリニック・釜石しょうけいクリニック・釜石ファミリークリニック・神林医院・県立釜石病院・小泉医院・国立釜石病院・庄子医院・はまと神経内科クリニック（3歳以上）・平野内科医院・堀耳鼻咽喉科眼科医院・武田整形外科（中学生以上）・植田医院・大槌おおのクリニック（小学生以上）・藤井小児科内科クリニック・ふじまる内科医院・道又内科小児科医院

【経鼻弱毒生ワクチン（フルミスト点鼻薬）が可能な病院】

小笠原内科クリニック・小泉医院・はまと神経内科クリニック（3歳以上）・平野医院・堀耳鼻咽喉科眼科医院・植田医院・藤井小児科内科クリニック・道又内科小児科医院・おしゃち外科クリニック（フルミストのみ）

※**フルミスト点鼻薬は、2歳から18歳までが対象です。**接種方法は1回で、両方の鼻腔内に0.1mLずつ噴霧します。料金は医療機関により異なりますが、助成金を差し引いても6,000円前後の自己負担となります。

お知らせ掲示板

◎年長児クラスのみなさんへ 麻疹風疹の予防接種はお済みですか？就学前に余裕をもって接種を済ませておきましょう。

涼しくなってきましたが、外で元気に遊んでいると、頭までびっしょり汗をかいているお子さんが見られます。汗拭きタオルを持たせてくださいね。

